

1 市内の感染状況について

<危機管理監>

直近 1 週間で、1 日あたりの新規感染者数が 20 名を超える日が 2 日間。また、前回の本部会議（1 月 8 日）以降、すべて 1 日あたり 15 人以上となっている。

2 国・県の動きについて

<危機管理監>

国は、現在発出している緊急事態宣言の対象地域に、関西 2 府 1 県を追加する方向で調整している模様。愛知県は、岐阜県とともに緊急事態宣言の対象地域に加えられるよう、国に要請する意向を明らかにした。本日、愛知・岐阜・三重の 3 知事で協議するとのこと。

3 市の対応について

<危機管理監>

保健所の業務の内、一部の作業について市で実施できないか協議を重ねている。詳細は未定だが、担当部署による対応の可否を含めて検討を行う。

<総合政策部長>

これまで、市の職員にも感染が確認された事例がいくつかあった。職場内において感染者が出て濃厚接触者になることがないように、各職場での対応が求められる。

4 市長方針・指示

<市長>

報道発表などで市内の状況を説明する際は、新規陽性者のみならず、人口比などの数値を慎重に分析し、適切な情報発信を。

緊急事態宣言の対象地域に愛知県が含まれた場合は、これまで以上に様々な情報発信が求められる。マスク会食の徹底など、具体的なメッセージを検討した上で、市内掲示板のポスターなどの準備を進めるように。

5 その他

<教育文化部長>

営業時間短縮の要請に合わせて、公共施設の閉館時間を早める対応をとる。一方で、貸館事業については、利用内容に合わせた対応や料金体系など、詳細な議論が必要になる。

<経済部長>

イルミネーションの消灯時間について、現行は午後9時までとしているが、緊急事態宣言の内容に合わせて変更対応する予定。

<市長>

企業等に奨励しているテレワークについては、市の職員に対しても、積極的に活用するよう呼びかけるように。

<病院事業部長>

マスク会食の徹底については、最近の感染状況や濃厚接触者の認定を踏まえると、最も重要な問題であると考えている。ポスターの掲出など、職員への周知の徹底を。

<総合政策部長>

新型コロナ対策室から、職員に対してマスク会食の徹底に関するメッセージを発出する。

<副市長>

職員への通知だけでなく、市民が利用する食堂では、放送や啓発文の掲示などの対応が必要。